



# 大好き大野

令和5年6月30日

NO. 3

文責 山口

## 5年生集団宿泊教室

6月1日（木）、2日（金）に、あしきた青少年の家で5年生の集団宿泊教室を行いました。佐敷小学校と合同で行い、お互いにいい交流ができたのではないかと思います。

私も同行したのですが、大野小5年生が、大勢の佐敷小学校5年生の中にはあっても、堂々と発表したり、活動したりしている姿を見て、頼もしさを感じました。小さな学校である分、一人一人の出番も多いので、子供たちは発表に慣れていて、その成果が十分に發揮できたようです。



## 今年も田植えが終わりました

先月サラ玉の収穫・販売をしたところですが、同じ場所に6月15日（木）に、全校児童で田植えをしました。当日は、朝から雨が降り、天候が心配されましたが、子供たちが行く頃には天気も回復し、ホッとひと安心。

役場や国際交流協会の方々にもご協力いただき、無事に田植えをすることができました。後日、「うちのコンバインの色は、、、」という子ども同士の会話もあったと聞き、「さすが」と思ったところです。

さすがに上級生は板についていますね！



いい笑顔！



# 心の絆を深める集会

6月は、「心のきずなを深める月間」です。19日（月）に、全校で、「心のきずなを深める集会」を行いました。

各学年で考えた、人権宣言をみんなの前で発表しあい、これからも大野小のみんなでお互いを大切にして頑張っていこうと確かめ合いました。

## 1. 2年生



1.2年生  
目・耳・心・おへそで話を聞きます。  
友だちにやなことを言ったり、さべつをしたりしません。

きちんと話を聞くことは、相手を大切にしているということです。

友だちと仲よくすごせるることは、楽しい学校生活のためにはとても大切なことですね。

困っている人に気付くことができる人は、すばらしい人です。

みんなも困っているときに、ちょっとした声をかけてもらえるだけで、なんだかホッとなりますよね。

## 3. 4年生



3.4年生  
人権宣言

①こまっている人がいたら声をかけたり、協力したりしよう。  
②けんかをせず仲良く遊ぼう。

## 5. 6年生



5.6年生  
相手のことと思つた言葉遣いができる  
だれにでも優しいクラス

言葉って大事です！みんなが発する言葉で、友だちは元気にもなるし、悲しくなります。みんなが元気に過ごせる言葉をつかえると、間違いなく「優しいクラス」になりますよ！

## ちょっといい話

掃除の時間に、私が階段をたわしでゴシゴシしていると、自分の担当場所が終わった子どもが「手伝います」と言って手伝ってくれました。

「ありがとうございます」と言って一緒に掃除をしました。この何気ない日常が、何と嬉しいことでしょうか。何のためらいもなく、「手伝います」と言える大野の子供たちの優しさに触れた瞬間でした。